

車種別接続情報

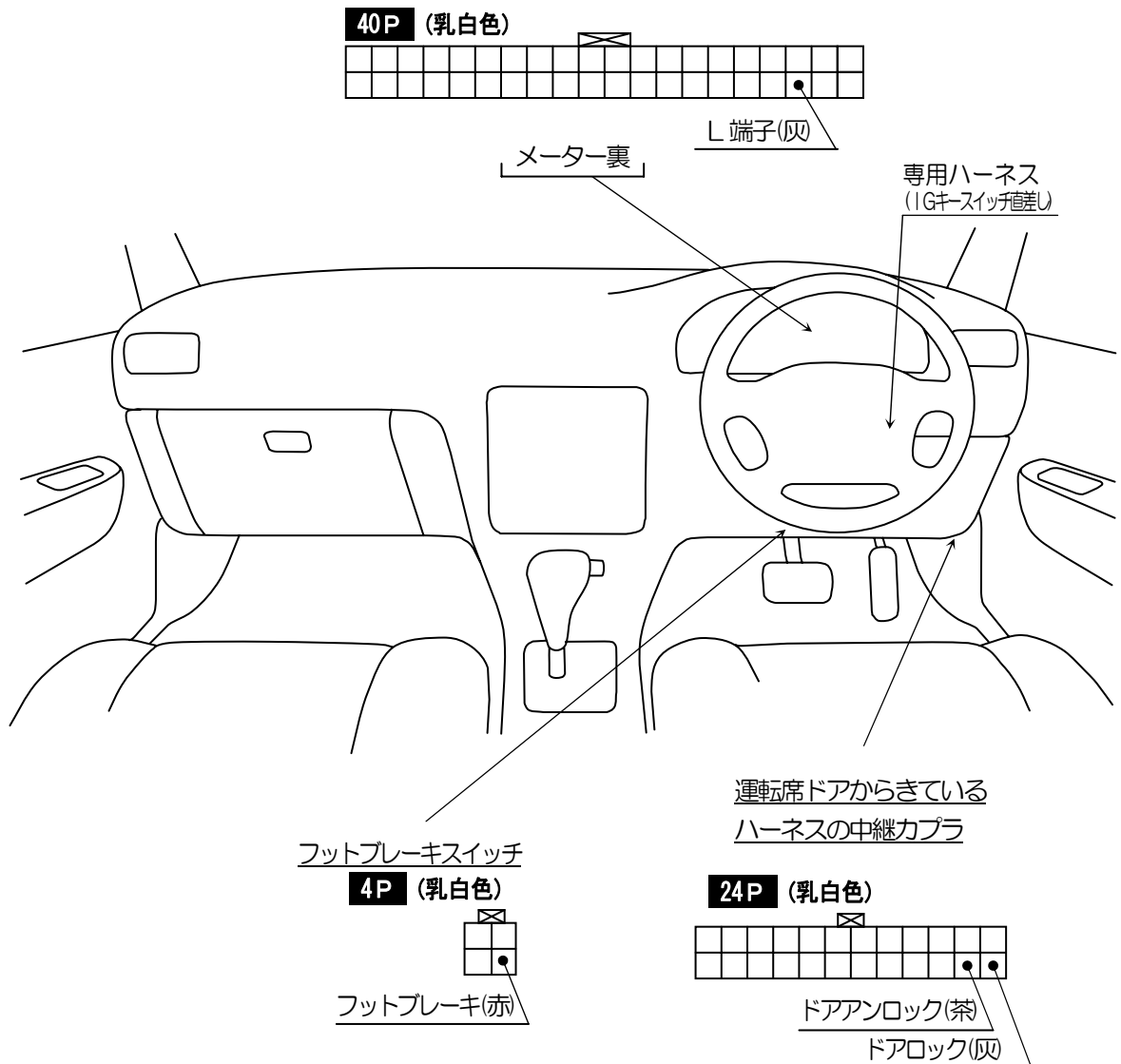
管理 No. N-0096 (1/2)

メーカー	ニッサン	車体型式	C11
車種	ティエダ ティエダ ラティオ (イモビライザー無しのCVT車)	年式	H18.12~H24.10
専用ハーネス	N-108		

- 下記、車体番号の車両が取り付け対象となります。
 *ティエダ 車台番号 C11-140001~ のイモビ無し CVT車
 *ティエダ ラティオ 車台番号 SC11-097001~のイモビ無し CVT車

【重要事項】

- P-ポジション自動検出機能は**使用できません**。ブレーキ検出線(茶)をフットブレーキスイッチ配線に接続してください。
- エンジンスターターの設定項目で**エンジンスターター特殊制御の設定をOFF**に変更してください。(キー飛び込みエラーになりスターターでエンジン始動できません)
 * 次の機種はエンジンスターター特殊制御設定の設定項目が無いため、設定変更は不要です
 (VE-E130R, E133R, E150R, E155R, E300R, E330R)
- エンジンスターターの設定項目で**IG設定をIG1**に変更してください。(セルが回らずエンジン始動しません)
 * 次の機種はディップスイッチNo.7をONにしてください。(VE-E130R, E133R, E150R, E155R)
 * 次の機種はIG設定をIG2に変更してください。(VE-E300R, E330R)
- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。
 VE-E***K キーレスエントリー(A-17SF)標準添付の機種 ⇒ 別売品は必要ありません。
 キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリー A-17SF が別途必要です。



エンジンスターターの設定を変更する

エンジンスターター取り付け後は、必ず下記 エンジンスターターの設定を行ってください。
エンジンスターターでのエンジン始動ができなくなります。

● パーキング (P) ・ポジション検出の設定

エンジンスターターのセンサーハーネスから出ている**ブレーキ検出線 (茶)** を車輛のフットブレーキ配線に接続してください。
その後、下記の操作を行ってください

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング (P) ・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) ブレーキペダルを踏まずに、キーでIGをONにします。
→約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) シフトレバーを触らず、ブレーキペダルを踏み込みます。
(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)
→ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します
→ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。

以上で、Pポジション検出完了です

● エンジンスターター特殊制御の設定を「OFF」に変更する

エンジンスターターの設定項目で**エンジンスターター特殊制御の設定をOFFに変更**してください。

*設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書 (エンジンスターター特殊制御設定の頁) を参照してください。

*次の機種はエンジンスターター特殊制御の設定項目が無いため、設定変更は不要です

(VE-E130R、E133R、E150R、E155R、E300R、E330R)

● IG設定を「IG1」に変更する

エンジンスターターの設定項目で**IG設定を「IG1」に変更**してください。

*設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書 (エンジンスターター特殊制御設定の頁) を参照してください。

*次の機種はディップスイッチNo.7を「ON」にしてください。

(VE-E130R、E133R、E150R、E155R)

以上でエンジンスターターの設定は完了です。リモコン操作でエンジン始動の確認をしてください。